

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年10月27日(2016.10.27)

【公開番号】特開2015-61165(P2015-61165A)

【公開日】平成27年3月30日(2015.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2015-021

【出願番号】特願2013-193035(P2013-193035)

【国際特許分類】

H 04 N 1/00 (2006.01)

B 41 J 29/42 (2006.01)

G 03 G 21/00 (2006.01)

G 06 F 3/12 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/00 107Z

B 41 J 29/42 F

G 03 G 21/00 388

G 06 F 3/12 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月8日(2016.9.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のフォルダの一覧と、インデックスキーとを表示する表示手段と、
前記インデックスキーがユーザにより操作されると、前記インデックスキーに割り当て
られている第1文字を名称の先頭に含むフォルダが表示されるように前記一覧を更新し、
且つ、前記インデックスキーに割り当てられている文字を第2文字に更新する更新手段と
、
を備え、

前記更新手段により前記インデックスキーに割り当てられている文字が前記第2文字に
更新された後に当該インデックスキーがユーザにより再度操作されると、前記更新手段は
、当該更新後のインデックスキーに割り当てられている前記第2文字を名称の先頭に含む
フォルダが表示されるように前記一覧を更新することを特徴とする装置。

【請求項2】

原稿を読み取ることにより画像データを生成する読み取手段と、
前記表示手段により表示されたフォルダの一覧の中からユーザによって選択されたフォ
ルダに、前記画像データを格納する格納手段を更に備えることを特徴とする請求項1に記
載の装置。

【請求項3】

前記表示手段は複数のインデックスキーを表示し、
前記更新手段は、前記複数のインデックスキーのうち前記ユーザにより操作されたイン
デックスキー以外のインデックスキーに割り当てられている文字を初期状態に戻すことを
特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記複数のフォルダを管理する管理手段を更に備えることを特徴とする請求項1乃至3

のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 5】

前記複数のフォルダは、ファイルサーバのフォルダであることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 6】

原稿を読み取ることにより画像データを生成する生成手段と、

複数の宛先の一覧とインデックスキーとを表示する表示手段と、

前記インデックスキーがユーザにより操作されると、当該インデックスキーに対応付けられている第 1 文字を名称の先頭に含む宛先が表示されるように前記一覧を更新する更新手段と、

前記一覧から前記ユーザにより選択された宛先に、前記生成手段で生成された画像データを送信する送信手段と、

を備え、

前記更新手段は、前記第 1 文字を名称の先頭に含む宛先が表示されるように前記一覧を更新した後に、前記ユーザにより前記インデックスキーが再度操作されると、当該インデックスキーに対応づけられている第 2 文字を名称の先頭に含む宛先が表示されるように前記一覧を更新する

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 7】

前記複数の宛先は、前記画像処理装置で管理される複数のフォルダであることを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

前記複数の宛先は、サーバで管理される複数のフォルダであることを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記更新手段は、前記インデックスキーが前記ユーザにより操作されると、更に、当該インデックスキーに対応づけられている前記第 1 文字を前記第 2 文字に更新することを特徴とする請求項 6 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

前記表示手段は複数のインデックスキーを表示し、

前記更新手段は、前記複数のインデックスキーのうち前記ユーザにより操作されたインデックスキー以外のインデックスキーに対応づけられている文字を初期状態に戻すことを特徴とする請求項 9 に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

複数のフォルダの一覧と、インデックスキーとを表示する表示工程と、

前記インデックスキーがユーザにより操作されると、前記インデックスキーに割り当てられている第 1 文字を名称の先頭に含むフォルダが表示されるように前記一覧を更新し、且つ、前記インデックスキーに割り当てられている文字を第 2 文字に更新する更新工程と、

を備え、

前記更新工程で前記インデックスキーに割り当てられている文字が前記第 2 文字に更新された後に当該インデックスキーがユーザにより再度操作されると、前記更新工程では、当該更新後のインデックスキーに割り当てられている前記第 2 文字を名称の先頭に含むフォルダが表示されるように前記一覧を更新する

を備えることを特徴とする方法。

【請求項 12】

原稿を読み取ることにより画像データを生成する生成工程と、

複数の宛先の一覧とインデックスキーとを表示する表示工程と、

前記インデックスキーがユーザにより操作されると、当該インデックスキーに対応づけられている第 1 文字を名称の先頭に含む宛先が表示されるように前記一覧を更新する更新

工程と、

前記一覧から前記ユーザにより選択された宛先に、前記生成工程で生成された画像データを送信する送信工程と、
を備え、

前記更新工程では、前記第1文字を名称の先頭に含む宛先が表示されるように前記一覧を更新した後に、前記ユーザにより前記インデックスキーが再度操作されると、当該インデックスキーに対応づけられている第2文字を名称の先頭に含む宛先が表示されるように前記一覧を更新する

ことを特徴とする画像処理方法。

【請求項13】

コンピュータを、請求項1乃至5のいずれか1項に記載の装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項14】

コンピュータを、請求項6乃至10のいずれか1項に記載の画像処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記の目的を達成するために本発明の装置は、複数のフォルダの一覧と、インデックスキーとを表示する表示手段と、前記インデックスキーがユーザにより操作されると、前記インデックスキーに割り当てられている第1文字を名称の先頭に含むフォルダが表示されるように前記一覧を更新し、且つ、前記インデックスキーに割り当てられている文字を第2文字に更新する更新手段と、を備え、前記更新手段により前記インデックスキーに割り当てられている文字が前記第2文字に更新された後に当該インデックスキーがユーザにより再度操作されると、前記更新手段は、当該更新後のインデックスキーに割り当てられている前記第2文字を名称の先頭に含むフォルダが表示されるように前記一覧を更新することを特徴とする。